

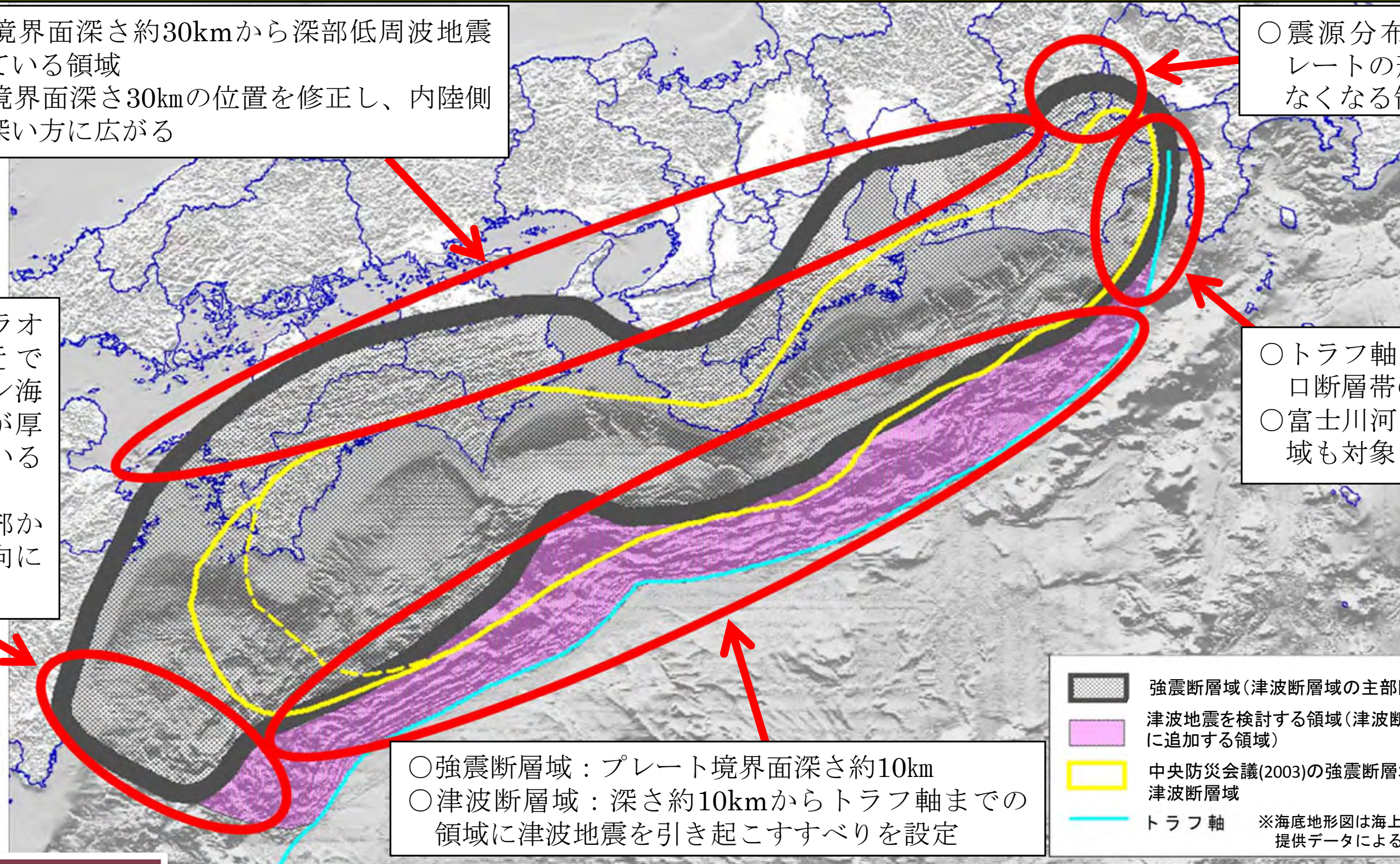
南海トラフの巨大地震の新たな想定震源断層域

○プレート境界面深さ約30kmから深部低周波地震が発生している領域
 ○プレート境界面深さ30kmの位置を修正し、内陸側のさらに深い方に広がる

○震源分布から見てプレートの形状が明瞭でなくなる領域

○九州・パラオ海嶺付近でフィリピン海プレートが厚くなっている領域
 ○日向灘北部から南西方向に拡大

○トラフ軸から富士川河口断層帯の北端
 ○富士川河口断層帯の領域も対象とする



○強震断層域：プレート境界面深さ約10km
 ○津波断層域：深さ約10kmからトラフ軸までの領域に津波地震を引き起こすすべりを設定

強震断層域(津波断層域の主部断層)
 津波地震を検討する領域(津波断層域に追加する領域)
 中央防災会議(2003)の強震断層域、津波断層域
 トラフ軸

※海底地形図は海上保安庁提供データによる

地震の規模(確定値)

	南海トラフの巨大地震(強震断層域)	南海トラフの巨大地震(津波断層域)	参考			
			2011年東北地方太平洋沖地震	2004年スマトラ島沖地震	2010年チリ中部地震	中央防災会議(2003)強震断層域
面積	約11万km ²	約14万km ²	約10万km ² (約500km×約200km)	約18万km ² (約1200km×約150km)	約6万km ² (約400km×約140km)	約6.1万km ²
モーメント マグニチュード Mw	9.0	9.1	9.0 (気象庁)	9.1 (Ammon et al., 2005) [9.0 (理科年表)]	8.7 (Pulido et al., in press) [8.8 (理科年表)]	8.7